

はじめに

相京 皆さんこんにちは。清泉女子大学言語教育研究所の相京と申します。今日はようこそ、このフォーラム 2016 においでくださいませありがとうございます。このフォーラムは 11 回目を迎えております。本日のテーマは「Non-verbal Communication」。日本語では「非言語コミュニケーション」と言っていますが、このことについて、皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。本学には文学部の中に 5 学科ございまして、日本語、それからスペイン語、英語という大きな 3 つの柱の言語がありますけれども、その他にもさまざまな言語を学習したり、教育したりするということに大変力を注いでおります。その言語と切っても切れない非言語というものを大変重要なものであるという風に認識しております。本日はその「Non-verbal Communication」、非言語にフォーカスを当てて皆さんと一緒に楽しく語り合ったり、それから学んで行ったりしたいと思っております。第一部は英語英文学科のベイン先生による「Non-verbal Communication のバックグラウンド」についての講演をお聴きいただきます。ベイン先生は英語でお話されますけれども、何か質問やコメントあるいはご意見等ございましたら、日本語でお答えできますので、どうぞ遠慮なくお申し出ください。ベイン先生のお話に引き続きまして、私自身も少しお話をさせていただきます。その後質疑応答の時間を、もしかしたらあまりたくさんは取れないかもしれませんが、取らせていただき、休憩を 10 分とります。その後、第二部におきましては、英語、スペイン語と日本語の異なる言語圏において、その非言語コミュニケーションについてそれぞれの言語圏の先生方から興味深い発表をしていただきます。言語と文化は切り離せないものですので、言語自体の雰囲気も合わせて感じとって頂きたいということで、あえて母語で発表をしていただくことに致します。こちらも日本語で補足させていただきますので、どうぞ遠慮なくお申し出ください。それでは、第一部。ベイン先生どうぞよろしくお願いいたします。